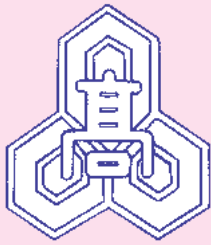


大田高校PTA広報



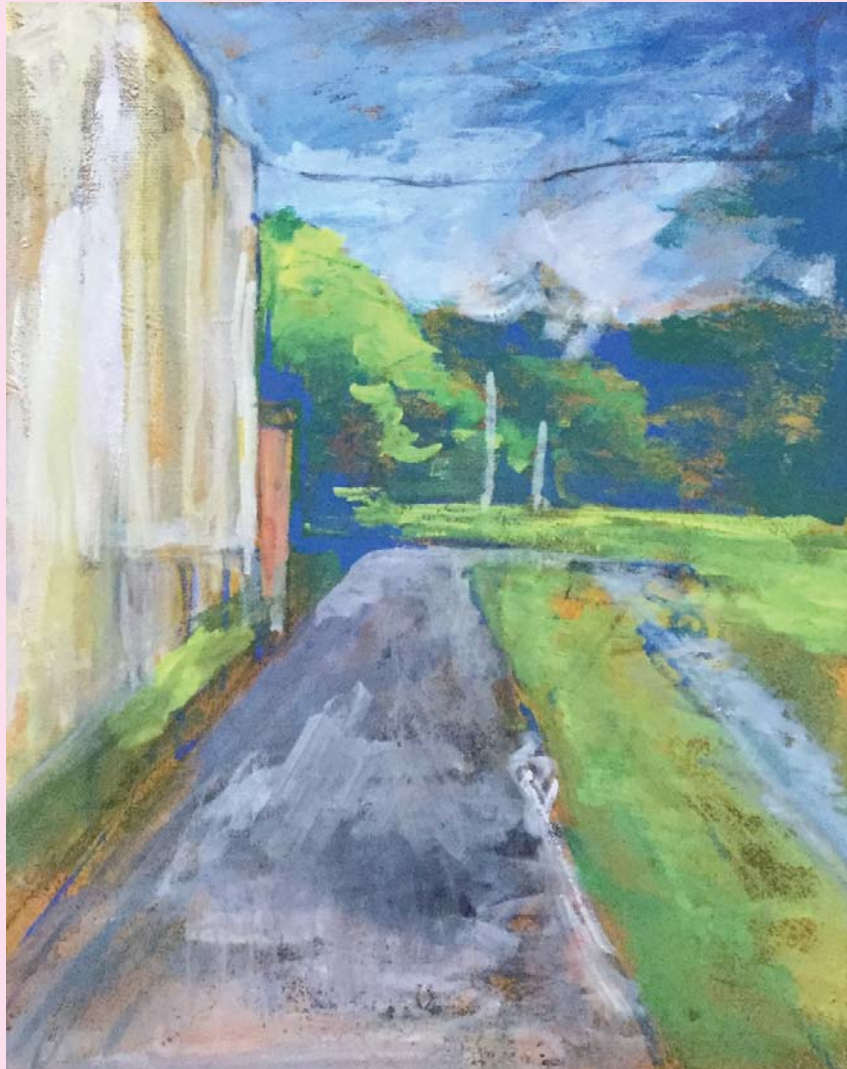
泰山木

Taisanboku

第117号

令和2年3月1日

島根県立大田高等学校
PTA総務委員会



泰山木のように

校長 渡邊宏志

覚えているだろうか

祈りを込めて母校の庭に植えられたことを

屋根を越え空に伸び葉を庭いっぱい広げ

初夏に純白の花をつけ

風に乗って甘い香りが教室に流れ

少女の手の鉛筆をとめたことを

そしてある朝不意に灼熱の炎を全身に浴び

すべての葉を焼かれ

半身の命を絶たれたことを

覚えていたのだろうか

幾千人の祈りと願いを

仰ぎ見た幾万人の青春の瞳を

半身に今も傷跡を残し

泰山木は今年も真っ白い花を広げ

懸命に空へ伸びようとしている

二学期の終業式で朗読した、州浜昌三先生の詩『泰山木によせて』です。このPTA会報のタイトルでもある泰山木の存在すら知らずに母校に赴任したことを自省しながら、生徒たちには泰山木を知ってほしい、と心から思いました。泰山木は、本校百周年の原点、大正十年の大田中学校開校時に植えられ、以来苦難を乗り越え、幾万人の青春の瞳を見守り続けてきた奇跡の木です。

二学期の始業式で、私は、もう一つの木を紹介しました。あすなるの木です。明日はヒノキになろうとするけど永久にヒノキにならない宿命をもつヒノキ科の平凡な木のことですが、転じて、明日は何かを成しとげてやろうとする若者を指すようになりました。

ちまたでは、若者に対し、情報化・グローバル化といった未来社会への対応が叫ばれています。まず、泰山木のようなたくましさとしなやかさ、あすなるのような大志が必要です。卒業生の諸君、未来をばたけ！

卒業生へ贈る言葉

保護者より

卒業生へ贈る言葉

阪井進也

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとう
ございます。私も二十七年前の大田高
校の卒業生です。当時の私は音楽の道
を志し、音楽活動に没頭していました。
私自身がそんな青春時代を送り、そ
から沢山の出会いや学びに恵まれた経
験から「どんな時でも夢を持って生き
て欲しい」と子供達に伝えて来ました。
そして皆さんと共に大田高校を卒業す
る息子は『絵を描く仕事に就く』とい
う夢を抱くようになりました。やがて
芸術大学を目指すようになり、その道
で活躍されている先輩から「芸大受験
は浪人生も多く、実技では浪人生が経
験値で勝るが、筆記は現役生が有利で
ある。」というアドバイス頂きました。
た。その日から彼は『大学進学』の為
ではなく『夢の実現』の為に深夜まで
机に向かうようになりました。一方で、
美術部の活動は勿論、地元の絵画教室
や長期の休みには泊まりがけて県外の
美術予備校に通い、益々美術の世界に
のめり込んで行きました。その甲斐あつ
て念願の芸術大学に合格する事ができ
ました。親バカですが、よく頑張った

と思います。しかしそれはまだ夢の入
り口に過ぎず、これから沢山の困難に
直面するでしょう。悩める時も、この
三年間で培った『自分』を信じ、人生
を一步一歩味わいながら歩んで欲しい
と思います。

卒業生へ贈る言葉

堀 幸子

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうご
ざいます。

三年間というのは、とても早く過ぎ
たように感じますが、みなさんはどう
でしたか？

勉強に部活動、三年生の体育祭では
みなさんのキラキラした姿がとても印
象的です。いざ、卒業を迎えるときみ
しい気持ちもあります。それぞれの
道へ、夢と希望を持って進んでいつて
ほしいです。

私が、みなさんに贈りたい言葉は、
「なぜか成る為さねば成らぬ何事も」
です。誰もが新しい事をする時にはと
ても勇気があります。しかし強い意志
を持って、「やってみよう！」と思え
ば、結果はついてくるものです。どう

か、次々と出会う新しい事に、自信を
持って挑戦していつて下さい。そして、
人と人との出会いを大切に、いつま
でも感謝と思いやりの気持ちを忘れな
いで下さい。

最後になりましたが、子どもたちを
温かく見守り、ご指導いただきました
先生方・職員の皆様、ありがとうございました。

卒業生へ贈る言葉

中原 真由美

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうご
ざいます。

四月には皆さんの数だけ、新しい道
が開けていくのです。勿論、平坦な
道ばかりではないと思いますが、その
時に思い出して欲しいのが、月並みで
すが、ふるりの風景です。これまであ
るのが当たり前のように過ごしてきた
海や山、川、田んぼ・・・。その一つ
一つが、ご両親や恩師と共に、皆さん
の心と体を育んでくれたからです。我
が家は職業柄、生き物と関わる生活を
しています。人間以外の命を意識する
ことは、生きていく上で欠かせないこ
とを実感する毎日です。新しい令和の
時代。更なる科学とAIの発展は想像
することは出来ません。けれども、ど
んなに優れたAIでも及ばないものが
あることに気づいてもらいたいと願

ます。最後に「百の言葉より一つの行
動を。」輝かしい前進を応援していま
す。

これまでお世話になりました諸先生
方、皆様に心より感謝申し上げます。

卒業生へ贈る言葉

兵庫 慎也

卒業生の皆さんおめでとうございま
す。

無事に高校卒業というひとつのステ
ージをクリアできたことは、皆さんのこ
れまでの努力はもちろん、親御さんが
献身的に支え、皆さんを守ってこれら
れた結果でもあると思います。

これから社会人となれば、今度は自
分を自らで守っていく立場となります。
さらには職場では部下ができ、結婚や
子供の誕生などいろんなステージを進
んでいく中で守るべき人がどんどん増
えていくことでしょう。守るべき人を
しっかりと守れるそんな大人になってほ
しいと思います。それまでは自分自身
のために費やせる貴重で短い時間を精
一杯楽しんで悔いのない青春を過
し、しっかりと充電しておいてください。

皆さんのこれからの人生がすばらし
いものとなりますよう祈っています。



三年生からのメッセージ

高校生活を振り返って

一組 坂根 菜央

高校三年間はたくさんの人に支えられて充実した日々を過ごすことができました。特に部活動で過ごした時間は濃いものとなりました。厳しい練習で辛い時もありましたが、目標に向かって一緒に頑張った仲間、指導をしてくださった顧問の先生方のおかげで成長できました。そして、いつも応援してくれた家族に感謝しています。

受験の時には、先生方に添削や面接練習をしていただき、しっかりと準備をして臨むことができました。卒業後は地元を離れ新しい環境での生活が始まります。大田高校で学んだことを活かし、更に成長していきたいように頑張ります。

二組 山内 颯乃

高校生活を振り返ると本当にあつという間で、とても充実した三年間だったと感じています。忙しくて、眠気と闘い大変な日もありましたが、それ以上に友達と過ごした日々は楽しく、たくさん笑ったことを思い出します。この三年間で多くの人に出会い、様々な体験をし、少しは成長することができたのではないかと思います。温かい人たちに囲まれた大田高校での生活は、私にとってかけがえない時間です。

充実した三年間を送ることができたのは、友達や先生方、家族、多くの方に支えていただいたおかげです。支えてくださった全ての方々に感謝し、大田高校で学んだことを忘れず、自分の目標に向かって頑張ります。

三組 鳥屋尾 鍊

高校生活の三年間はあつという間に過ぎました。一、二年の頃は部活動で忙しく、三年になると勉強漬けの毎日でしたが、楽しい日々を過ごすことができました。そんな楽しい日々を過ごせたのも、周りの人々のおかげだと思っています。勉強ではたくさん先生方に教えていただき、受験のときにも多くの先生方に支えていただきました。部活動では、同級生や後輩のおかげで、最後まで努力して、続けることができました。

良い仲間がいてくれて本当に良かったです。本当に感謝しています。これからは、新たな学校での生活が始まります。自分がなりたい職業に就くために精一杯がんばりたいと思います。わからないことだらけで不安ですが、楽しい日々を過ごせるようにがんばりたいと思います。

旅立ちによせて

四組 知野見 楓果

高校三年間を振り返ると、苦しいことも楽しいことも詰まった濃い三年間でした。そして、自分の将来についても深く考える期間でした。自分が学びたいことや就きたい職業について改めて自身に問い直しをしました。後輩の皆さんも将来を考え、それに向かって努力する日々を過ごしてほしいと思います。そして、今しかできないことを、思いきり楽しんでください。

勉強に限らず日々私を支えて下さった先生方、温かく見守ってくれた家族、悩みや弱音を聞いてくれた友人、すべてに心から感謝しています。四月からは新たな生活が始まります。期待と不安で胸がいっぱいです。お世話になった方々に、成長した姿を見せられるよう、自分を磨いていきたいと思えます。

三年一組

担任 阿川 直樹
副担任 江田 修一

しなやかにたくましく

担任 阿川 直樹

三年生のみなさん卒業おめでとうございます。ともに過ごした三年間は、ありきたりですがあつという間でした。

時代は平成から令和へ、三十年続いたセンター試験も終了、授業ではICTを活用した授業が当たり前となり、家庭ではスタディサプリなどの映像授業を利用しいつでもわかりやすい授業が受けられるようになりました。買い物ではネットショッピングの利用は欠かせなくなっていますし、支払いはキャッシュレスで済みます人が増えています。このような時代の変化は今後も私たちが思っている以上のスピードで進んでいくでしょう。

こんな時代だからこそ変化に柔軟(柔軟)に対応できるしなやかさを身に付けてください。人の意見にしっかりと耳を傾け、そしてしっかりと自分で考え、場合によっては大きく変えていくことはとても大切なことです。自分の中で何が大切で、何がそうではないのかしっかりと優先順位をつけることです。

かく言う私も昔からの習慣を変えられることには抵抗を覚える一方で、し、いざ変えようとすると思



劫になりがちです。私も最近ようやく授業でzoomを使うようになりましたが、最初は操作が思うようにならずにずいぶん困りました。しかしだんだん慣れてくるとそのよさがわかるようになり今では欠かせない道具となっています。変わることは誰しも多少の抵抗感を覚えるものですが、やってみて初めてわかることもたくさんあります。自分の進むべき道を見極めて柔軟に対応できる洞察力(acumen)がこれからは求められます。

みなさんが将来様々な分野で活躍してくれることを今から楽しみにしています。

三年一組

担任 土井 尚武
副担任 山本 真澄

信じて粘れ

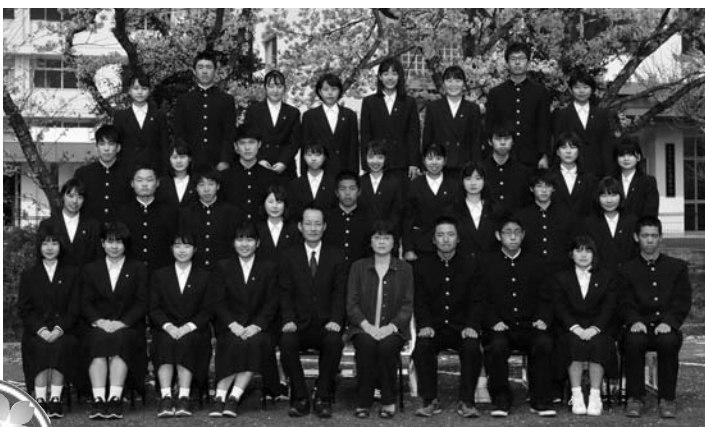
担任 土井 尚武

三年生の皆さん卒業おめでとうございます。期待に胸膨らませ新たな一歩を踏み出す皆さんに次の言葉を送ります。

『大人へと成長するために』

どんな竹にも節があります。もし、竹に節がないまま伸びていったらどうなるでしょう？ 空洞の幹は横風に耐えられず、曲がったり、折れたりするでしょう。竹の節は自らが苦難に耐えるために刻んだ成長の証なのです。それは、人間でも同じことが言えるのではないのでしょうか。今、皆さんは思春期という時期にあります。私にも経験がありますが、自分の意のままに事が運ばないと、一人取り残された気分になり、絶望感を味わうことがあります。そのようなとき、私は体を動かしたり、音楽を聴いたり、夜更けまで自分と対話したものです。今思えば、不安定な時期をそうやって乗り切ることができた私は幸福であり、支えてくれた両親・友達に感謝の気持ちでいっぱいです。

しかし、最近では自分の気持ちをもてあましたり、何かを訴えたい気持ちの抑制を、キレたり自己中心的な考えしかできずに人間関係を崩したり、過ちを犯してしまう青少年が少なくありません。目の前にある困難から逃げずに、積極的に困難に立ち向かって欲しいと思います。たとえ失敗したとしても、それに怯まず、更に前進していくことが、



皆さんの年代にとって一番大切なことです。そこで何かを悟り、糧とすることができれば、もうひとまわり大きな人間に成長できます。それが生きるうえでの「人間の節」となり、困難に耐えうる人間になることができるということです。何の失敗や挫折も知らないまま大人になったら、社会に出てからの本当の荒波に、耐えられない大人になってしまいます。今を大切にすることは、五年後、十年後の自分を大切にすることにつながります。今を充実させるために皆さんにできることは何でしょうか？

信じれば願いは叶う たとえ叶わなくとも 信じた分・頑張った分 過去を誇れる自分が未来にいる 自分を信じて粘れ！

新たな旅立ちに向けて

三年三組

担任 清水 亘
副担任 森脇 健一

『素敵に人生を!!』

担任 清水 亘

三年生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。私の心に一番強く浮かんでくるのは、皆さんの素敵に笑顔です。この三年間様々な場面で、皆さんの最高の笑顔を見ることができました。その表情一つ一つがこれからの私の人生において大切な宝物となっていくと考えています。

皆さんの門出に際し、二つのことをお願いしたいと思います。

一つ目は、「誰かのために頑張れる人であれ」ということです。これから皆さんは今までは比べ物にならないくらい広い世界で生きていくこととなります。そこで自分の殻に閉じこもり、自分の世界だけで生きるのではなく、周りの人のために行動できる人であってほしいです。自分を犠牲にして他者に尽くすということではなく、視野を拡げ、多様な価値観を受け入れながら、その場その場で最適な行動を選択できるような人であってください。「誰かのために」は巡り巡って、必ず「自分のため」になります。「誰かのために」動ける人であってください。

二つ目は、「楽しくなるように考えて動け」ということです。



一度きりの人生なので、できる限り楽しく過ごしてもらいたいですが、楽しいことは待っているわけではありません。ですが、「楽しいことがない」と思っているのではなく、「楽しくなるように考え、自分から楽しもう」という気持ちを持って行動しててください。そうすると楽しいことはもっと楽しくなり、一見つまらなそうなことも、意外と楽しくなるかもしれません。そう考えると人生は楽しいものになりそうな気がします。

皆さんの人生にたくさんの幸せが訪れることを心から願っています。ありがとうございます。

三年四組

担任 内田 一知
副担任 田中 由美

大海原に漕ぎ出せ

担任 内田 一知

人生という大海原に漕ぎ出す時に、その船が誰のものであるか、その船が大きい小さいか、知名度があるかないか、自分が船長か船員か、なんてどうでもいい。大事なものは、その船が何を目的として何の為に航海をするかだ。

港に停泊している船は安全だ。でも、船はそのためだけに造られたのではない。大海原に出れば、嵐の日ばかりではなく、嵐の日もあれば、大波にのみ込まれそうになることもある。もちろん危険はある。でも、その海に挑まなければ知識も経験も得られない。いつまでたっても得体の知れない危険に怯えなければならぬ。航海を続けるうちに、嵐を予期してそれを避ける術も、大波の中を操舵する術も身につけられるようになっていく。

僕らの人生も同じだ。僕たちは、安全に生きるために生まれたのではない。きっと、大きな世界に飛び出して様々な人と出逢い、



様々な経験から自らを磨きながら、様々な目的や役割を果たすために生まれたのだ。そう、僕たちは自らの人生をかけて何かをなすべく生まれてきたのだ。大海原に漕ぎ出せば、新たな出逢いが広がっている。その新しい出逢いが、自分をさらに大きく成長させてくれる。人生というのは、自分が思っている以上に劇的な出逢いにあふれている。

素晴らしい人生を送るために必要なこと。それは、『今、目の前にあるものに全力を注いで生きる』こと。顔晴れ!

在校生からのメッセージ

部活動の先輩へ

入部して不安だらけでしたが、とてもフレンドリーに接して下さったので緊張などが一瞬で吹き飛びました。部活に入ってから先輩から教えてもらったこと、先輩の姿を見て学んだことはたくさんあるし、かけがえのない思い出です。次は先輩へ引き継げるようがんばります。ありがとうございます！
(二年女子)

県総体やインターハイで先輩の姿を見て、毎日遅くまで自主練習をしている姿を見て、一つのことには打ち込む姿はとてまかつこよいと感じました。進路や、学校の勉強のことも教えてもらうことがたくさんあり、とても感謝しています。卒業後も応援しています。
(二年女子)

ほぼ初心者のような僕に多くのことを教えてくださり、ありがとうございます。先輩方のおかげで、まともなプレーができるようになりました。今までありがとうございます。大学では知り合いが少なく不安があると思いますが、がんばってください。
(二年男子)

いつも部活でアドバイスをして下さったり、声をかけて下さったりしてありがとうございます。部活の雰囲気がいまも明るくなって、本当に部活での居心地が良かったです。ご卒業おめでとうございます。それぞれの進路先でも頑張ってください。
(二年女子)

手のかかる後輩達を優しく指導してくださりありがとうございます。本当に感謝です。おかげですごく楽しく部活をすることができました。先輩達の素晴らしい背中を追いかけて引退までがんばります。
(二年女子)

先輩方と最後に出た県総体、今でも昨日のこのように覚えています。あの日の経験を糧に、今、頑張っています。憧れの先輩の背番号を受け継いだことを、とても誇りに思っています。今までありがとうございます！
(二年男子)

中学からの持ち越しの部員が多く、先輩とても仲良く話せている友達を見て、とてももうらやましく思っています。ですが先輩方は気さくに話しかけてくださり、うれしかったです。本当に楽しく部活ができました。ありがとうございます。ご卒業おめでとうございます。
(二年女子)

皆さんとすることができた部活動は、とても楽しかったです。保育士、教師、銀行員、工業関係の何か、皆さんの将来の目標は違いますが、夢に向かって

全力でがんばってください！応援しています。最後になりましたが、ご卒業おめでとうございます。
(一年男子)

ご卒業おめでとうございます。一緒にプレーできた時間は少なかつたけど、みんなで教え合ったりした部活はとても充実していました。おもしろくて、優しい先輩方ばかりで、とても楽しかったです。ありがとうございます。
(一年男子)

一緒に部活ができたのはとても短い間でしたが、とても楽しかったです。三年生さんは、最後の大会が間近なのに、一年生の指導をして下さり、とても感謝しています。引退した後も、あいさつをするや笑顔でかえしてくれたりして、とても話しかけやすかったです。先輩方のおかげで貴重な経験ができ、私も同じ場所で試合がしたいという目標ができました。三年間おつかれさまでした。これからもがんばってください。
(一年女子)

卒業生の皆さんへ

体育祭では短い期間の中で工夫を凝らしてすばらしいダンスを考え、私たちにわかりやすいように丁寧に教えてくださってありがとうございます。体育祭ではとても楽しく踊ることが

きました。高校を卒業してからもがんばってください。今まで本当にありがとうございます。
(二年男子)

高校三年間おつかれさまでした。勉強が忙しい日々で三年間あつという間だったと思います。次の進路先で、思いつき楽しんだり、やりたいことを頑張ったりして、それぞれの目指す道に突き進んでいってください。
(二年女子)

体育祭の時、ダンスをわかりやすく教えてくださって、とてもうれしかったです。進路のことについてもたくさん教えてくださって、とても役にたちました。先輩が卒業してしまつたら私たちが最高学年になるので、みなさんのように先輩から頼られる先輩になりたいです。
(二年女子)

部活の帰りに、三年生さんが職員室の前の机で勉強しているのを見て、凄いなと思っていました。大学に行つてからの方がもっと大変だと思いますが、頑張ってください。
(一年男子)

体育祭のとき、初めて話せたと思います。一年にもわかりやすいように、難しい踊りは何度も教えてくださり、ありがとうございます。受験勉強で忙しい中、日頃の授業や部活のことなど怠らず生活している様子がよくわかりました。あらためてご卒業おめでとうございます。
(一年女子)

【学校評価アンケートの結果について】

令和元年度の学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。アンケートを実施するねらいは、今年度の本校の教育活動全般について、生徒・保護者・教職員が様々な項目で評価し、その結果を踏まえて次年度の目標を設定し、より充実した教育活動を計画していくことにあります。

今後はこの結果を踏まえて、各担当分掌、学年会で反省と改善策を検討し、学校関係者評価委員会を経てまとめたものを、後日公表いたします。

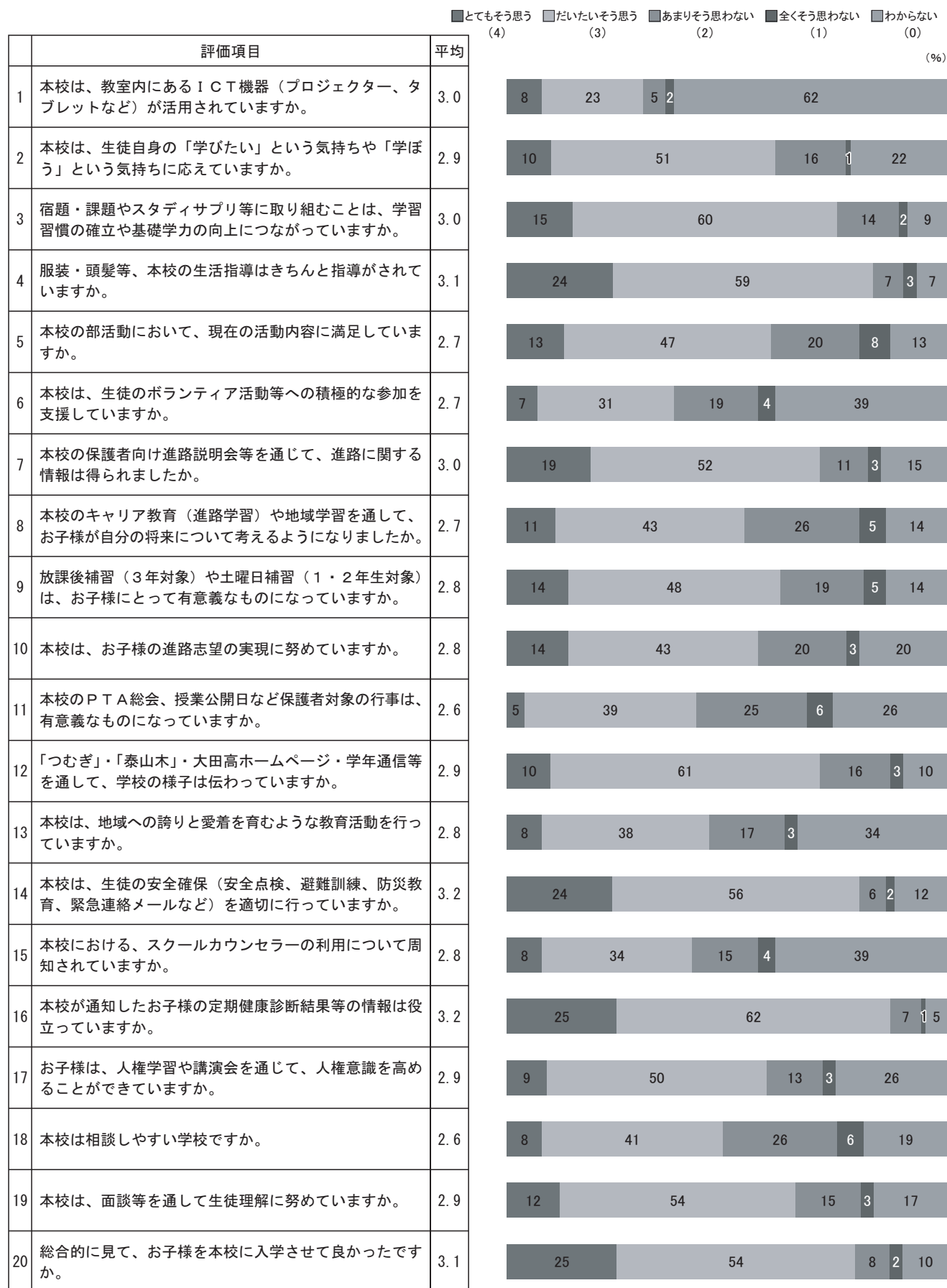
保護者の皆様にはアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

令和元年度 大田高校に関する生徒によるアンケート（全学年：406名回答）

とてもそう思う (4)
 だいたいそう思う (3)
 あまりそう思わない (2)
 全くそう思わない (1)
 わからない (0)

評価項目	平均	(%)
1 本校は、教室にあるICT機器（プロジェクター、タブレットなど）が活用されていますか。	3.4	50 41 6 1 1
2 本校は、自分から「学びたい」という気持ちや「学ぼう」という気持ちに responding していますか。	3.1	26 52 11 2 7
3 宿題・課題やスタディサプリ等に取り組むことが、学習習慣の確立や基礎学力の向上につながっていますか。	3.0	23 48 17 4 5
4 本校の図書館は利用しやすいですか。	2.9	20 33 18 5 20
5 本校の図書の蔵書構成（自分が読みたくなるような本、調べ学習に役立つ本等）は充実していますか。	2.9	16 33 15 3 30
6 「図書館だより」「BOOKHOUSE」の配布、「読んでみよう！コーナー（生徒、教職員のオススメ本の展示）」「図書委員何でもランキング」等の掲示は、読書についての興味関心につながっていると感じますか。	2.6	12 32 25 8 23
7 服装・頭髪等、本校の生活指導はきちんと指導がされていますか。	3.1	34 43 1 6 4
8 本校の部活動において、現在の活動内容に満足していますか。	3.1	28 40 12 4 14
9 本校は、学園祭の計画・運営など生徒会の活動が盛んになるように支援していますか。	3.1	29 42 15 4 10
10 本校は、生徒のボランティア活動等への積極的な参加を支援していますか。	3.0	24 42 16 5 13
11 本校の進路講演会や学年集会等を通して得た進路に関する情報は役に立っていますか。	3.2	32 50 9 2 5
12 本校のキャリア教育（進路学習）や地域学習を通して、自分の生き方について考えることができましたか。	3.0	21 49 17 4 8
13 放課後補習（3年対象）や土曜日補習（1・2年生対象）は学力向上に効果がありますか。	2.5	13 33 30 16 10
14 本校は、あなたの進路の実現に努めていますか。	3.1	26 49 12 2 12
15 あなたは、本校の学習活動を通じて地域への誇りと愛着を感じるようになりましたか。	2.7	13 44 23 7 13
16 「つむぎ」・「泰山木」・大田高ホームページ・学年通信等を通して、学校の様子は伝わっていますか。	2.9	17 35 15 5 26
17 本校は、生徒の安全確保（安全点検、避難訓練、防災教育、緊急連絡メールなど）を適切に行っていますか。	3.3	35 43 7 2 13
18 本校では、スクールカウンセラーに相談できることを知っていますか。	3.6	61 23 5 2 5
19 本校の保健講話や保健室からの情報発信は、自分自身の健康管理に役立っていますか。	3.0	21 50 14 4 9
20 あなたの健康管理・維持への本校の対応や指導は適切ですか。	3.1	26 46 9 3 13
21 人権学習や講演会を通じて、人権意識を高めることができましたか。	3.2	32 50 8 2 5
22 本校は相談しやすい学校ですか。	2.6	13 36 24 12 13
23 面談等を通して自分のことを理解してもらっていますか。	3.0	26 45 11 6 8
24 総合的に見て、本校に入学して良かったですか。	3.0	22 46 13 5 10

令和元年度 大田高校に関する保護者によるアンケート（全学年：341名回答）



健闘光る!!

(12月・1月の部活動)

文化部

【囲碁・将棋】

▽中国高等学校将棋選手権
スイス式リーグ線4対局
女子12位 大野 雪芽 1勝3敗
女子13位 松本 紅葉 1勝3敗

【美術】

▽第52回島根県高校美術展
絵画の部
入選

河行 聖、阪井 悠太
藤貞 優奈、吉田明日香
高木さくら、田中 敬太
松本日菜子、油谷 和夏
坂根 絵美、渡部 琴巳
大野 雪芽、坂根 幸
児島 桜子、難波 遙
デザインの部
入選

油谷 和夏、山本 優佳
坂根 幸、長畑 葵里
有邊 乃依、黒田クリスティーナ
映像の部
大野 雪芽

▽第31回読書感想画コンクール
優良賞
油谷 和夏、山崎 桃里

【吹奏楽】

▽全日本アンサンブルコンテスト島根県大会
高等学校の部
フルート三重奏 銀賞
サクソフォン四重奏 金賞

【写真】

▽ニコン写真サミット(横浜市) 出場

馬島 好花、田中柚木乃
小笠原利香
秋山華子賞受賞
小笠原利香

▽読売写真大賞 中高生フォト
佳作 田中柚木乃

▽ニコンTopEye フォトコンテスト
入賞 馬島 好花

▽エプソンフォトグランプリ2019
審査員賞 小笠原利香

運動部

【柔道】

▽柔道選手権 島根県予選
男子団体戦2部
大田・出雲・松江高専合同チーム
：優勝

個人戦
男子66kg級 中村 克己
：初戦敗退

女子57kg級 石橋 美稀
：準優勝
女子52kg級 尾崎 朝美
：初戦敗退

【女子バレーボール】

▽県高等学校新人バレーボール大会
予選リーグ

大田 2-1 松江高専
大田 2-1 津和野
大田 0-2 石見智翠館

【バスケットボール】

▽県高等学校新人大会
1回戦 大田 54-84 浜田商業

【サッカー】

▽県高校サッカー新人大会
1回戦 大田 0-2 松江南

「自分たちでつくる学校」

コーディネーター 森下真穂

三年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。三年間過ごした「大田高校」はみなさんにとってどんな場所でしたか？大田高校は来年百周年を迎えます。百年という長い歴史の中で、数えきれないほど多くの人たちが関わってきたことと思います。

いきなりですが、「学校は誰がつくるもの？」こんな質問をされたらどのように答えますか？校長先生？生徒？教育委員会？地域の人？卒業生？様々な答えがあると思いますが、私が出した答えは、「みんな」です。

そのように考えたのは、最近「学校」を考える様々な機会に出会ったからです。

まずは一年生の総合的な探究の時間「学校探究」という活動。この活動では「学校行事を盛り上げるためには？」「よりよい進路選択をするためには？」「購買の活用率を上げるためには？」など、様々な課題に対して各班で協力して、それぞれ解決策を生み出しました。中でも、提案を實際に実行した班もありました。「自分たちも声を上げれば、何かを変えられることができる」「これまで私は不満ばかり言っただけ、誰かに任せず自分たち生徒が主体となって学校をつくっていききたい。」そんな力強い声が聞かれました。

また先日、学校の先生方や地域の方々との「大田高校のこれからを考える会」が開かれました。様々な立場で大田高校への思いを語り合う時間は、とても温かく、地域にたくさんの方々がいることを実感した時間になりました。

このように立場は違いますが、多くの人が関わりながら学校の「今」をつくっているのを感じます。そしてきつとその一つ一つの学校の歴史も未来もつくっていくのだと思います。卒業生のみなさんともいろんな形で関わりあいながら、一緒に学校をつくっていききたいと思っています。その時はぜひ力を貸してください。そして大田高校はいつでも帰ってくる事ができる「母校」だということも忘れないでくださいね。みなさんの新しい挑戦を応援しています！

1年学校探究



2年理数科課題研究



創作ダンス発表会



冬至稽古



全国大会壮行式



編集後記

この1年間、総務委員長として「泰山木」の編集に携わらせていただきました。

伝統のある広報誌を、より親しんでいただけるような紙面づくりを心掛けてきました。

この間ご協力いただきました先生方、生徒・保護者の皆さま、ありがとうございました。

(藤間友章)

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。大田高校卒業生として誇りをもち、これからの人生を楽しんでください。大田高校は私の母校で、我が子三人も大変お世話になりました。その間「泰山木」を通していろいろ勉強させていただきました。ありがとうございました。

(森脇真理子)

